

長野県 まちづくり・ボランティアフォーラム 2023

開催概要

1 趣 旨

① 地域福祉・社会教育の価値の発信

地域活動や自治活動、ボランティアな活動が意味する価値について振り返り、分野は異なっても、様々な活動から共有された物語にある「学び（気づき）」⇒「思い」に変わり⇒「共感」が生まれ⇒「行動」に移るプロセスを大切にしながら協働する土壌を広げていきます。

② 地域の力を未来へつなぐ形

信州の地域の歩みから、地域の持つ大きな力をボランティア・地域活動、住民自治の在り方や価値から捉え、持続可能な未来を描いていきます。未来の暮らしの姿が生き生きと豊かにするにはどうしたらよいかを語りあいます。

2 テーマ

『ずくとあいがあるもんで みんなで、ヨイサ!』

3 こんな場にしたい！

- ① 根っこ 地域への思い、ボランティア、社会教育実践者の発表と交流、価値の発信
- ② つなげる 企業、学校、団体など多様なボランティア・まちづくり活動の発表と交流
- ③ 深める 広域、県域の共通課題を語り合う、深めあう

4 主 催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会

長野県まちづくりボランティアフォーラム実行委員会

地元協働団体会議、長野県生活協同組合連合会、長野県長寿社会開発センター
信州くらしの支えあいネットワーク、まちづくりボランティアセンター運営委員等

5 共 催 諏訪ブロック社会福祉協議会、 長野県福祉大学校、諏訪圏青年会議所

6 後 援 長野県（予定）、諏訪市（予定） 長野県民生委員児童委員協議会連合会

7 日 時 令和5年（2023年）12月1日（金）13時30分～ 12月2日（土）10時00分～15時00分

8 会場 1日目：諏訪市文化センター（長野県諏訪市湖岸通り5丁目12-18） 2日目：長野県福祉大学校（長野県諏訪市清水2丁目2-15）

9 参加者

- (1) ボランティア・地域活動に関わる方
- (2) 地域の課題解決に取り組む方（NPO法人、社会福祉法人、企業等）

- (3) 地域の活性化や地域おこしに取り組む方
- (4) 地域の自治活動等に取り組む方（自治会役員等）
- (5) 社会教育や公民館活動に関わる方（社会教育委員、公民館関係者等）
- (6) こうした取り組みに興味・関心のある方
- (7) 行政職員（地域福祉、高齢者支援、障がい者支援、子育て支援、社会教育、生涯学習、公民館、都市まちづくり、文化財、地域振興課、産業振興、観光振興、住民自治組織、地域おこし協力隊などの担当者 等）
- (8) 教職員（小・中・高・特別支援学級、大学・短大・専門学校 等）
- (9) 社会福祉協議会（ボランティアコーディネーター、生活支援コーディネーター、地域福祉コーディネーター、福祉活動専門員 等）

10 申込方法 グーグルフォーム （11月15日まで）

<https://forms.gle/YZdTCJJMRq5SsFeE8>



9 プログラム

12月1日(金) 13:30～

時間	内容
12:30	受付開始
13:30	○1部「ずくとあいがつくる居場所」 講師・コメンテーター 新崎国広 氏(ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰) 話題提供者:調整中
15:30	○2部「明日につながる入口」※どちらにご参加ください。 ④ 「幻燈〜〜〜く！」 〜県内まち歩きから見えてきたこと〜 ⑤ 「サスながの」が行く！ 〜防災、企業、社協交流会〜
17:00	情報交換会 ※参加いただく方へ後日、会場や宿泊斡旋等のご連絡をします。

12月2日(土) 10:00～15:00 (分科会 10:00～14:00)

時間等	内容
特設 ブース 11時～	「諏訪圏青年会議所プレゼンツ 炊き出し and 座談会ミーティング ～誰もが暮らしやすい諏訪圏域を目指して～〈仮〉」 11時から障がいのある方も含めて、いろんな方がスタッフで炊き出しブースを開 設！後半は諏訪圏青年会議所が目指すまちについて、みんなで語り、考えます。
第① 分科会 12時～ 14時	「諏訪ブロックボランティア交流研究集会～簡単ルールでポッチャ体験リーグ戦！～」 諏訪ブロック社協企画のポッチャ体験。誰もが一緒にプレイできるスポーツ「ポッ チャ」今回は、より広くみんなが楽しめるようにしたオリジナルルールでの開催。あ なたのまちや活動でやってみる、そんなきっかけに。
第② 分科会 10時～ 12時	「大切なことをあきらめない ～私らしく暮らしを彩る～」 ユニバーサル・サポートすわ×地域づくり実践者が企画。年齢・障害などにかかわ らず、私らしい暮らしとして、趣味・お出かけ・チャレンジ・楽しみなど、暮らし を豊かにしてく彩りある地域社会について語ります。
第③ 分科会 PM 予定	「世代間交流！～子どもからお年寄りまで楽しめることって？～〈仮〉」 保育学科と介護福祉学科を設置している専修学校である福祉大学の学生と一緒 に、世代間交流について手遊びや歌等を交えながら、考えます。
第④ 分科会	「住民の力・ボランティアの力 人間と動物の関係を考える」 チーム TAG という、多頭飼育問題をあきらめない！グループ(ボランティア団体 ×社協×行政×動物病院等)が企画。実は身近な多頭飼育をみんなで考えます。
第⑤ 分科会	「災害ボランティアセンターの力を信じて、企業と社協・NPOの連携を語ろう！」 サスながの(災害VC応援企業ネット)×諏訪圏JC×社協DSAT(災害VC 運営支援者)メンバーと、これからの被災地支援に向けた協働のあり方を学びます。
第⑥ 分科会	「物価高にまけるな 信州に広がる助け合いの輪！」 物価高や生活困窮の広がりのなかで、フードバンクやリサイクル活動など、各地に 広がる助け合い活動と企業、行政関係者の学びと交流を進めます。
14:15 ～ 15:00	○まとめセッション コーディネーター 新崎 国広 氏(再掲) 各分科会の様子を共有し、みんなで暮らす地域を描きます。

※ 各分科会によって開始時間が異なる場合があります。(10時～14時の間)